

「からゆきさん」と天如塔

市民文化講座とは、島原文化連盟と島原市の共催により、市民の知識と教養を高めることを目的として昭和48年に始まりました。年に3～4回、政治・経済・文学・自然科学関係など幅広い分野で活躍されている著名な方々を講師に迎えて開催しています。

今回は、今年6月に島原文化連盟委員長に就任された宮崎金助氏を講師に開催します。どなたでも自由に参加できますので、新たな知識との出会いを探しに、ぜひ会場へお越しください。

日 時 平成25年9月21日（土）午後2時

場 所 島原文化会館 中ホール

入場料 無 料

講 師 島原文化連盟委員長 宮崎 金助 氏



理性院大師堂（湊道一丁目）の八角形で高さ11メートル程の天如塔は、開祖廣田言証師が二年半かけて単身インドの仏跡巡礼を終えての帰途、ラングーンの寺から贈られた大理石の釈迦如来像を安置するため、帰国後明治四十二年に建立したものである。昇降二つの螺旋階段は希有で市指定有形文化財及び長崎県まちづくり景観資産となっている。名称は天竺（インドの古称）の如来像に由来する。

塔を囲む玉垣には寄進者の氏名・金額・居住地が刻まれているが多くが「からゆきさん」である。近代日本の外貨獲得策として海外に送り出された貧家の娘たちの多くが異国の地で薄幸の一生を終えている。そんな彼女らの供養を続ける言証師に心打たれて「からゆきさん」たちは、異国に果てても魂は天如塔で安らぎたいと願って寄進したことであろう。

今日、崩壊寸前の天如塔の姿は何とも痛ましい限りである。

（島原文化連盟委員長 宮崎 金助）

主 催：島原市・島原市教育委員会・島原文化連盟

問合せ先：市長公室 文化・スポーツ振興グループ 68-5474